

平成 28 年度第 11 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 28 年 10 月 1 日（土） 9 時 30 分～12 時 00 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 15 名（欠席者 17 名）
平成 28 年度青森市子どもサポーター1 名（欠席者 3 名）
事務局 3 名
- 4 活動内容 ・身の回りの興味・関心のあることをテーマとした活動について
・子どもの権利の日イベントでの役割ごとの準備作業について
- 5 開催概要

今回の会議では、11 月 20 日（日）に開催される子どもの権利の日イベントに向けて、前半は、夏休み中にグループ別で行った「身の回りの興味・関心のあることをテーマとした活動」についての意見提案発表の準備を行いました。

【文化・観光グループ「マーチハンターズ」】

津軽三味線や津軽塗など青森の伝統文化について調査し、それらを観光 PR と結び付けて発信するという活動を行っているマーチハンターズ。今回は、イベントでの発表で使用する、大きな模造紙を使った新聞の作成をしていました。このグループはメンバーが多いため、誰がどの部分を発表するかなど、順番を意識しながら作業を進めていました。



【環境グループ「必殺！掃除気」】

環境を愛するメンバーたちが、公園のごみ拾いなどを通じて、まちに多くのごみが落ちている状況を改善しようと活動している必殺！掃除気。このグループは、パワーポイントのスライド形式で発表することにしたようで、小学生の子ども会議委員がパソコンで作成作業を熱心に進めていました。また、絵が得意なメンバーが、ポイ捨てなどのマナー改善に関する普及啓発チラシを作成していました。

【健康・食グループ「Aomori city children」】

青森の特産品であるりんごとカシスの調査や、りんごとカシスを使用したオリジナルレシピを考案・調理するなどの活動を行っている Aomori city children。こちらのグループは、どういう形式で意見提案発表を行うのか決めかねている状況でした。昨年も同じ「健康・食」のテーマで活動していた高校生のメンバーが今年はほとんど参加することができないこともあり、なかなか作業を進められません。とはいえイベントまで残り 2 ヶ月を切り、そろそろラストスパートをかけたいところです。



【子どもの居場所グループ「ディズニー」】

子どもが住みやすいまちづくりに向けて活動している子どもの居場所グループディズニー。メンバーそれぞれで活動案を考えてみたものの、こちらのグループもなかなか人数が揃わず、思うように活動を進めることができていませんでした。今回は人数が揃っていたため、今後の方向性を入念に話し合っていました。

休憩後の後半には、子どもの権利の日イベント全体の準備作業を行いました。

イベント開催周知用チラシ・ポスターデザインを考案する「作品作成グループ」。メンバーそれぞれが考えてきたデザイン案を共有し、最終案について検討した結果、高校生の子ども会議委員が代表して作成することにしました。今年はどんなデザインに仕上がるのか、楽しみです。



イベント全体の流れや子どもの権利に関する劇のシナリオを作成する「企画運営グループ」。今回は、劇のシナリオ作りに集中し、話し合いを進めていました。

劇の題材をどんなものにするか、まず、メンバーは日ごろの学校や家庭での出来事を自由に話し合いました。先生、友達、お母さんとのことなどいろいろな話題が出ていましたが、話はその先のシナリオ作りまでなかなか進めません。

すると、「子どもの権利相談センター」にはどんな相談が寄せられているのか気になるという話題になり、「実際に相談対応している調査相談専門員の方にお話を聞いてみよう！」ということになりました。

ということで、早速次回の子ども会議に調査相談専門員の方に来てもらい、話し合いの場を設けることにしました。また、スムーズに話し合いができるよう、メンバーのみんなで質問リストを作り事前に見てもらい、当日、回答をもらうことにしました。

次回は10月22日（土）、引き続きイベントへ向けた準備作業を行います。